



もうひとつの電車

- alternative train

ホンマタカシによるカメラオブスキュラ車両、
音楽家の蓮沼執太達によるライブパフォーマンス車両、
ファッションブランドのPUGMENTによる
オリジナルショー車両。
3つの異なる車両空間を行き来する、
ここでしか体験できない小旅行。

ホンマタカシ (写真家、鉄道芸術祭vol.5プロデューサー)
PUGMENT (ファッションブランド、鉄道芸術祭vol.5参加アーティスト)
蓮沼執太 (音楽家、鉄道芸術祭vol.5参加アーティスト)
オオルタイチ (音楽家)
米子匡司 (音楽家)

● 12月12日(土)
受付：11:00—13:00 ※定員150名(要事前申込・先着順)
乗車：13:22中之島駅発 — 14:33出町柳駅着

写真：ホンマタカシ (カメラオブスキュラに20秒撮影された京阪電車直通車庫の風景)
デザイン：三原野鳥



鉄道芸術祭 vol.5

ホンマタカシプロデュース

もうひとつの電車

- alternative train -

関連プログラム 電車公演 「走る、もうひとつの電車」

貸切電車を舞台に、実験的な試みを展開する電車公演。「走る、もうひとつの電車」は、鉄道芸術祭vol.5プロデューサーの写真家ホンマタカシによるカメラオブスキュラ車両、蓮沼執太、オオルタイチ、米子匡司によるライブパフォーマンス車両、ファッションブランドのPUGMENTによるオリジナルショー車両を展開します。3つの異なる車両空間を行き来しながら、ここでしか体験できない小旅行をお楽しみください。

● 12月12日(土)

受付：11:00-13:00

乗車：13:22中之島駅発 — 14:33出町柳駅着

参加費：前売2,500円／当日3,000円

定員：150名(要事前申込・先着順)

受付：京阪電車中之島線「中之島駅」改札口外

会場：京阪電車貸切電車内[車内パフォーマンス/13:22中之島駅発～14:33出町柳駅着]

※改札口外での受付となりますので、各駅から「中之島駅」までの運賃は別途必要です。

※ホンマタカシ「カメラオブスキュラ」は、時間制限あり・入れ替え制のご観覧となります。

予めご了承ください。

ホンマタカシ | 写真家



1962年東京都生まれ。1999年写真集「東京郊外」で、第24回木村伊兵衛賞を受賞。2011年から2012年にかけて、自身初の美術館での個展「ニュー・ドキュメンタリー」を日本国内3ヵ所の美術館で開催。写真集多数、著書に「たのしい写真 よい子のための写真教室」がある。近年、建築をカメラオブスキュラにして都市を撮るピンホール作品のシリーズや動画作品も国内外問わず発表を行う。現在、東京造形大学大学院客員教授。

<http://betweenthebooks.com/>

PUGMENT | ファッションブランド



1990年東京都生まれの今福幸雄と大谷将弘により2014年に設立。ブランド名を「採られたもの」を意味するPUGMENTと名付け、ファッションを軸に活動を開始。主なコレクションに「存在するものは、変化のためにのみ存在することを忘れるな。」(東京、2015)、「正しい装い」(東京、2014)、「MAGNETIC DRESS」(東京、2014)、「熱鉄衣」(東京、2014)。

<http://www.pugment.com/> (正しい装い)2014

蓮沼執太 | 音楽家



1983年東京都生まれ。音楽作品のリリース、映画、舞台芸術、音楽プロデュースなど多方面で活躍。また、蓮沼執太フィルを主宰して国内外でのコンサートを行う。近年では、作曲という手法を様々なメディアに応用し、映像、サウンド、立体、インスタレーションを発表。2014年はアジアン・カルチュラル・カウンシル(ACC)の招聘によりニューヨークに滞在。

<http://shutahasunuma.com/>

オオルタイチ | 音楽家



1999年活動開始。打ち込みを駆使した電子トラックに「非言語」の歌をのせるスタイルで唯一無二の音楽を展開、これまで3枚のアルバムをリリース。また「歌もの」に焦点を当てたバンド・ウリチバンドでは作曲とボーカル/ギターを担当。活動の幅は他ミュージシャンへのリミックス、プロデュースから、舞台音楽、アニメの音響監督など多岐にわたる。女性アーティストYTAMO(ウタモ)とのユニット「ゆうき」のアルバムを来年リリース予定。

米子匡司 | 音楽家



楽器/電気/コンピュータなどをを用いた演奏、音を含む環境の制作・展示、空間チャイムなど音を扱う道具の制作を行う。グループワークでは、SjQ(cubicmusic/HEADZ)、及びSjQ+メンバーとして活動中。音楽以外の活動では、CDや服や本など様々なモノをストリートで販売するための自動販売機の製作と設置、紙とウェブの雑誌「余所見」の発刊、複合施設[PORT]の運営などを行っている。

鉄道芸術祭とは

京阪電車「なにわ橋駅」構内に立地するアートエリアB1では、鉄道の創造性に着目したプログラム「鉄道芸術祭」を2010年より開催しています。

vol.5となる今回は、【風景・景色、視覚・視点】をテーマに、見ること、それ自体に着眼し、様々な分野で活躍する写真家のホンマタカシをプロデューサーに迎え「もうひとつの電車～alternative train～」と題して、展覧会や関連企画を展開します。

鉄道芸術祭vol.5 ホンマタカシプロデュース

「もうひとつの電車～alternative train～」

2015年10月24日(土)～12月26日(土)12:00-19:00(12月13日～25日は、21時まで開催延長)

月曜休館(11月23日休館、11月24日休館)/入場無料(一部有料イベント)

※別プログラム開催時は展示をご覧いただけません。詳しくはお問い合わせ下さい。

会場：アートエリアB1

ホンマタカシ(写真家)

黒田益朗(グラフィックデザイナー)、小山友也(アーティスト)、NAZE(アーティスト)、PUGMENT(ファッションブランド)、蓮沼執太(音楽家)、マティアス・ヴェルムカ&ミーシャ・ラインカウフ(アーティスト)

アートエリアB1アクセス

京阪電車中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース(地下鉄「淀屋橋駅」北浜駅)から徒歩約5分。「なにわ橋駅」①出入口が最寄りとなります。



〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-1 京阪電車なにわ橋駅地下1階

《お申し込み方法》

メール、お電話、アートエリアB1ウェブサイトのチケット予約フォームよりお申し込みください。

お申し込み先:

E-mail: mail@artarea-b1.jp (件名: 電車公演)

TEL: 06-6226-4006 (12:00～19:00、月曜(祝日の場合は翌日)休館)

予約フォーム:

<http://artarea-b1.jp/> (右上の「チケット申込」をクリック)

※お申し込みの際は[イベント名、日時、参加者氏名、参加人数、当日連絡が取れる電話番号]をお知らせください。

※定員に達し次第受付を終了いたします。

※内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。